

2027年
12月
オープン

おく ない あそ ぼ
屋内遊び場

とう ひょう
とうひょう

おなまえ投票

2027年12月、神岡中央公園の旧神岡B&G海洋センタープール跡地に、新しく屋内遊び場施設が開業します。「地域で育てる、創造の森」をコンセプトに、大仙市の豊かな自然から着想を得たデザインで、乳幼児から小学生まで体を動かして楽しむことのできる遊戯場、様々な体験・イベントを楽しめる多目的スペース、広い芝生を眺めながらゆったりできる居心地の良いカフェを整備。自然の移ろいや季節感も取り込み、地域らしさを活かした屋内遊び場の愛称を、皆様の投票によって決定します。ぜひおなまえ投票に参加してくださいね。



※イメージの内容は変更となる場合がございます

おなまえ候補 おきにいりをひとつ、えらんでね！

ふるる
fululu

3つの「ふる」が合わさり「ふるる」。
色とりどりの個性と遊び、ワクワクで思い出いっぱい。

Full (満たす)：子どもの豊かな感性と遊び、そして地域の思い出でいっぱいになる場所。

Colorful (彩る)：大仙の四季や花火のように、多様な個性が色鮮やかに輝く。

Wonderful (驚く)：新しい発見や、自ら遊びを創造するワクワクが止まらない。

ぽのら
ponora

笑顔がぽっと花咲く「ぽのら」。
野原でのびのびと自分らしく過ごすような場所へ。

ぽ (擬音語)：アイデアや笑顔が「ぽっ」と生まれる瞬間。何かが新しく始まるポジティブな音。

野原 (のら)：室内でも野原のように自由に、のびのびと自分らしくいられる場所。

ポノ (Pono)：ハワイ語で「調和」。自分、他者、そして自然とのバランスが整うこと。

あるぼる
Arbor

遊びの中ですくすくと成長していく子どもたちと、
家族にとっての大切な場所「あるぼる」に。

Arbor (木・ラテン語)：成長、安定、知恵の象徴。大地に根を張り、空に向かって伸びる力強さ。

見守る場：子どもたちがすくすくとこのびやかに育つ姿を、大きな木陰のように優しく見守る場所。

とうひょう
投票
締め切り
締切

7月9日(木)



投票期間：6月15日(月)～7月9日(木)
問い合わせ：大仙市 こども未来部 こども政策課 (0187-63-1111)

応募はこちらから→

大仙市 HP からも投票することができます。

大仙市 屋内遊び場

検索

スマートフォンの
カメラで
読み取ってください



△注意事項：おひとりにつき、1回まで投票可能です。